

V 火災

令和2年1月から令和2年12月までの火災概要

(1) 火災概要

令和2年1月から令和2年12月までにおける火災概要は、火災件数63件、焼損棟数24棟、焼損床面積802㎡、焼損表面積89㎡、車両2台、その他の空地田畑等の焼損面積24,954㎡、り災世帯数12世帯、り災人員28人、損害額23,598千円、死者1名、負傷者6名となっている。

(2) 出火件数は増加、1ヶ月平均5.3件発生

建物火災は全火災の19%、その他の火災は全火災の68%

出火件数は63件で前年より23件の増加がみられる。

火災の発生状況を火災種別ごとにみると、その他の火災が43件（68%）と最も多く、次いで建物火災12件（19%）、林野火災6件（10%）、車両火災2件（3%）となっている。これらを前年と比べると、建物火災2件増加、林野火災4件増加、車両火災は同数、その他の火災は17件増加となっている。

(3) 損害額と焼失面積、焼損棟数

令和2年中の損害額は23,598千円で、前年より22,632千円減少した。

損害の内訳は、建物火災による損害が全体の97%で、車両火災2%、その他の火災1%となっている。

建物焼損床面積は802㎡で前年に対し71㎡の増加、建物焼損表面積は89㎡で前年に対し31㎡の増加となっている。

その他の火災の空地、田畑等の焼損面積については24,954㎡で前年より14,462㎡の増加となっている。

焼損棟数は24棟で前年に対して11棟の増加、り災世帯は12世帯で前年より5世帯増加となっている。

(4) 出火原因

令和2年中の全火災63件を出火原因別にみると「火入れ」が19件と全火災の30.1%を占め「放火」「たき火」「不明」の順になっている。

また、「火入れ」と「たき火」が全火災の46%を占めており、過去10年間ににおいても上位を占めている。

これは田畑の枯れ草焼等からの火災が主なものであり、熊毛地区管内（種子島）でよくみられるサトウキビのハカマ焼きの火災（5件）も含まれる。

(5) 死傷者

令和2年中の火災による死者は1名発生している。

負傷者は6名発生しており、前年より3名増加している。

(6) 出火率（人口1万人当たりの出火件数）

令和2年中の全国平均は2.72件で、最も高いのは鹿児島県の4.08件、続いて沖縄県の4.02件である。一方、最も低いのは、富山県の1.63件である。

当熊毛管内は15.34件で、西之表市21.75件、中種子町22.73件、南種子町5.31件、屋久島町7.29件となっており、全国平均及び県平均より大幅に高い傾向にある。

1 令和2年 火災一目統計

★ 火災件数

全国	34,602件
鹿児島県	666件
熊毛地区消防組合	63件

★ 死傷者数

全国	死者 1,321人	負傷者 5,511人
鹿児島県	死者 17人	負傷者 72人
熊毛地区消防組合	死者 1人	負傷者 6人

★ 火災被害世帯数

全国	19,116世帯
鹿児島県	271世帯
熊毛地区消防組合	12世帯

★ 損害額

全国	68,071,010千円
鹿児島県	852,336千円
熊毛地区消防組合	23,598千円

2 火災概況

[1] 熊毛地区消防組合（令和元年と令和2年の1月から12月までの比較）

区分	年別	令和元年	令和2年
火災件数		40 件	63 件
	建物火災 (うち住宅)	10 件 (6 件)	12 件 (7 件)
	林野火災	2 件	6 件
	車両火災	2 件	2 件
	船舶火災	件	件
	航空機火災	件	件
	その他火災	26 件	43 件
焼損棟数		16 棟	24 棟
	全 焼	11 棟	7 棟
	半 焼	2 棟	4 棟
	部分焼	3 棟	9 棟
	ぼ や	棟	4 棟
建物焼損床面積		771 m ²	802 m ²
建物焼損表面積		130 m ²	89 m ²
林野焼損面積		5 a	77 a
その他空地・田畑等焼損面積		10,492.0 m ²	24,954.0 m ²
損害額		46,825 千円	23,598 千円
り災世帯		7 世帯	12 世帯
	全 損	5 世帯	6 世帯
	半 損	1 世帯	世帯
	小 損	1 世帯	6 世帯
り災人員		16 人	28 人
死 者		人	1 人
負傷者		3 人	6 人
1 日平均火災件数		0.1 件	0.2 件
1 ヶ月平均火災件数		3.3 件	5.3 件
1 ヶ月平均焼損棟数		1.3 棟	2.0 棟
1 ヶ月平均焼損床面積		64.3 m ²	66.8 m ²
1 ヶ月平均損害額		3,902 千円	1,967 千円
1 ヶ月平均り災世帯		0.6 世帯	1.0 世帯
1 ヶ月平均り災人員		1.3 人	2.3 人

[2] 各市町別

区分	市町別	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町
火災件数		33 件	18 件	3 件	9 件
	建物火災 (うち住宅)	4 件 (3 件)	1 件 (1 件)	件 (件)	7 件 (3 件)
	林野火災	5 件	件	1 件	件
	車両火災	2 件	件	件	件
	船舶火災	件	件	件	件
	航空機火災	件	件	件	件
	その他火災	22 件	17 件	2 件	2 件
焼損棟数		6 棟	8 棟	棟	10 棟
	全 焼	4 棟	2 棟	棟	1 棟
	半 焼	棟	3 棟	棟	1 棟
	部分焼	2 棟	2 棟	棟	5 棟
	ぼ や	棟	1 棟	棟	3 棟
建物焼損床面積		440 m ²	97 m ²	m ²	265 m ²
建物焼損表面積		13 m ²	m ²	m ²	76 m ²
林野焼損面積		75 a	a	2 a	a
その他空地・田畑等焼損面積		9,962 m ²	11,389 m ²	3,336 m ²	267 m ²
損害額		10,953 千円	1,572 千円	千円	11,073 千円
り災世帯		3 世帯	2 世帯	世帯	7 世帯
	全 損	2 世帯	1 世帯	世帯	3 世帯
	半 損	世帯	世帯	世帯	世帯
	小 損	1 世帯	1 世帯	世帯	4 世帯
り災人員		6 人	5 人	人	17 人
死 者		1 人	人	人	人
負傷者		4 人	1 人	人	1 人
1 日平均火災件数		0.09 件	0.05 件	0.01 件	0.02 件
1 ヶ月平均火災件数		2.8 件	1.5 件	0.3 件	0.8 件
1 ヶ月平均焼損棟数		0.5 件	0.7 件	0.0 件	0.8 件
1 ヶ月平均焼損床面積		36.7 m ²	8.1 m ²	0.0 m ²	22.1 m ²
1 ヶ月平均損害額		912.8 千円	131.0 千円	0.0 千円	922.8 千円
1 ヶ月平均り災世帯		0.3 世帯	0.2 世帯	0.0 世帯	1.0 世帯
1 ヶ月平均り災人員		0.5 人	0.4 人	0.0 人	1.0 人

3 月別火災発生状況

種別 月別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合 計
1月	1					2	3
2月	1		1			5	7
3月	3					1	4
4月	1	4				18	23
5月	1	1				3	5
6月	1		1				2
7月	1						1
8月						3	3
9月							
10月	2					5	7
11月						1	1
12月	1	1				5	7
合 計	12	6	2			43	63

4 曜日別火災発生状況

種別 曜日	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合 計
日	3	1				5	9
月	2					7	9
火	1	2	1			6	10
水	3	1				3	7
木			1			4	5
金	1	2				6	9
土	2					12	14
不明							
合 計	12	6	2			43	63

5 時間別火災発生状況

種別 時間帯	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
0時から1時未満	1						1
1時から2時未満							
2時から3時未満							
3時から4時未満							
4時から5時未満							
5時から6時未満		1					1
6時から7時未満	1						1
7時から8時未満						1	1
8時から9時未満						1	1
9時から10時未満						3	3
10時から11時未満						3	3
11時から12時未満						2	2
12時から13時未満						4	4
13時から14時未満	1		1			3	5
14時から15時未満	1	2				4	7
15時から16時未満		2				3	5
16時から17時未満						4	4
17時から18時未満	2					2	4
18時から19時未満	1					3	4
19時から20時未満	1						1
20時から21時未満	1						1
21時から22時未満							
22時から23時未満	1						1
23時から24時未満	2	1					3
不明			1			10	11
合計	12	6	2			43	63

6 建物用途別火災発生状況

用途区分	棟数	火元の焼損区分				延焼区分		
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損
専用住宅	7	3	1		1			2
併用・兼用住宅	1	1						
共同住宅	1			1				
劇場・集会場等 (1項イ・ロ)								
キャバレー・遊技場・カラオケボックス等 (2項イ・ロ・ハ)								
料理店・飲食店等 (3項イ・ロ)								
店舗・百貨店等 (4項)								
ホテル・旅館・寄宿舎等 (5項イ・ロ) ※共同住宅を除く								
病院・診療所・助産所 (6項イ)								
老人ホーム・障害者支援施設等 (6項ロ)								
老人サービスセンター・保育所等 (6項ハ)								
幼稚園・特別支援学校 (6項ニ)								
小・中・高等学校等 (7項)								
図書館・博物館 (8項)								
公衆浴場等 (9項イ・ロ)								
車両停車場・航空機発着場等 (10項)								
神社・寺院等 (11項)								
工場・作業場等 (12項イ・ロ)	2				2			
車庫・格納庫等 (13項イ・ロ)								
倉庫 (14項)								
事業所等 (15項)								
複合用途防火対象物 (16項イ・ロ)								
その他の建物・工作物等	13	1		2		2	3	5
合 計	24	5	1	3	3	2	3	7

7 出火箇所別火災発生状況

出火箇所		件数		出火箇所		件数		
		令和元年	令和2年			令和元年	令和2年	
建築物等に 関する 箇所	居室	3	3	林野	原野		1	
	押入・納戸				牧屋			
	玄関	1			天然林	2	2	
	広間・ホール				人工林		1	
	廊下		1	車関する 両・船舶所 に	機関部分	1		
	台所	1	2		運転席			
	寝室				車両外周部		1	
	便所				荷台・トランク			
	浴室		2		その他	1		
	洗面所				その他	置場		
	洗濯場					電柱類		
	トイレ					門・さく等		
	湯沸室（場）					競技場		
	作業場・工場		2			道路		
	調理室（場）			トンネル				
	ステージ・舞台			広告塔				
	機械・設備室	1		やぐら				
	車庫			河川敷等			3	
	屋内駐車場			荒地			2	
	屋外駐車場			空地		1		
	一般倉庫	2	2	田畑		10	17	
	危険物倉庫・貯蔵庫			土手				
	材料・燃料置場			墓地				
	店舗・客室部分			雑木林		2	3	
	事務室			竹やぶ			4	
	教育・教養・資料室			火焚場				
	建物外周部			ごみ集積場			1	
	屋根裏・天井裏			敷地内		1		
	休息室			空家				
	養畜舎			その他	12	4		
上記以外	2		不明	出火箇所不明	1	11		
				合計	40	63		

8 出火原因別火災発生状況

出火原因種別	件数	
	令和元年	令和2年
たばこ		
こんろ（うち食用油の加熱着火）		1
かまど		
風呂かまど		3
炉		
焼却炉		
ストーブ	1	1
こたつ		
ボイラー		
煙突・煙道		1
排気管	1	
電気機器		2
電気装置		
電灯・電話等の配線		
内燃機関		
配線器具	1	1
火遊び		1
マッチ・ライター		
たき火 ※1	6	10
溶接機・切断機		
灯火		1
衝突の火花	1	
取灰		
火入れ ※2	15	19
放火		13
放火の疑い		
その他	5	4
不明	10	6
合 計	42	63

※1 たき火とは、燃える物を集めて火を入れる行為のこと。

※2 火入れとは、草等を刈ったあとそのままの状態焼却したもののこと。

9 覚知別火災発生状況

[1] 火災種類別

覚知別 \ 種別	建物	林野	車両	その他	船舶	航空機	合計
専用電話(固定)	5	1		1			7
専用電話(携帯)	5	3		17			25
加入電話(固定)			1	4			5
加入電話(携帯)	1	2	1	15			19
駆け付け				1			1
事後聞知	1			1			2
その他				4			4
合計	12	6	2	43			63

[2] 市町別

覚知別 \ 市町別	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	合計
専用電話(固定)	2	2		3	7
専用電話(携帯)	18	5		2	25
加入電話(固定)	1	2	1	1	5
加入電話(携帯)	7	8	2	2	19
駆け付け	1				1
事後聞知		1		1	2
その他	4				4
合計	33	18	3	9	63

10 初期消火の状況

[1] 初期消火の実施状況

器具・方法 \ 区分	実施した		実施せず
	成功	不成功	
各種消火器 ※1		2	/
各種消火設備 ※2		1	
動力消防ポンプ設備			
乾燥砂			
水バケツ		2	
水道・浴槽等の水をかける	3	13	
布団・毛布・衣類等で覆う		2	
たたき消す・もみ消す		12	
溜め水			
土をかぶせる			
その他	3	4	
合計	6	36	

※1 各種消火器とは、水・酸アルカリ・強化液・泡・二酸化炭素・粉末・ハロゲン化物消火器をいう。

※2 各種消火設備とは、屋内消火栓・スプリンクラー・水噴霧・泡・二酸化炭素・ハロゲン化物粉末・屋外消火栓設備をいう。

[2] 初期消火を実施した者

消火者区分	火元の出火行為者	火元以外の出火行為者	火元家族	火元関係者	隣人・付近の者	通行人	その他	合計
件数	11	16	4	3		2	6	42

11 気象と火災

[1] 天候と火災

天候	火災件数	うち建物火災
快晴	1	1
晴れ	45	5
曇り	15	5
雨	2	1
不明		
合計	63	12

[2] 火災警報※1と火災

区分	発令中	発令なし
建物火災		12
林野火災		6
車両火災		2
船舶火災		
航空機火災		
その他火災		43
不明		
合計		63

※1 火災警報とは、消防法第22条第3項
(熊毛地区消防組合火災予防条例施行
規則第5条)の規定による警報をいう

[3] 風向と火災

風向	火災件数	うち建物火災	風向	火災件数	うち建物火災
北	2		南南西		
北北東			南西	2	1
北東	2		西南西	2	
東北東	6	1	西	10	
東	4	1	西北西	10	1
東南東	2	1	北西	13	3
南東	2		北北西	3	2
南南東	2		無風		
南	3	2	風速不明		
			合計	63	12

[4] 風速と火災

風速	火災件数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
無風状態							
1 m以上 2 m未満	5	1					4
2 m以上 3 m未満	10	3	2				5
3 m以上 4 m未満	10	1	1				8
4 m以上 5 m未満	15	2	1				12
5 m以上 6 m未満	5	1					4
6 m以上 7 m未満	8	1	2				5
7 m以上 8 m未満	2	1					1
8 m以上 9 m未満	2			1			1
9 m以上10m未満	2						2
10m以上	4	2		1			1
風速不明							
合 計	63	12	6	2			43

[5] 気温と火災

気温	火災件数	うち建物火災
5℃未満		
5℃～9℃	1	
10℃～14℃	10	2
15℃～19℃	29	4
20℃～24℃	14	3
25℃～29℃	6	3
30℃～34℃	3	
35℃以上		
気温不明		
合 計	63	12

[6] 湿度と火災

湿度 \ 種別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合 計
10%未満							
10%～19%							
20%～29%		1					1
30%～39%		1				2	3
40%～49%	3					12	15
50%～59%		2				15	17
60%～69%	1	1	1			5	8
70%～79%	3	1	1			6	11
80%～89%	3					3	6
90%～99%	2						2
100%							
湿度不明							
合 計	12	6	2			43	63

12 過去5年間の月別火災発生状況

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R 2年	3	7	4	23	5	2	1	3		7	1	7	63
R 1年	10	1	3	4	6	2	2	1	3	3	5		40
H30年	4	4	10	6	4	2	1	4	1	3	1	2	42
H29年	7	9	8	8	5	6	3	1	4	3	1	1	56
H28年		10	10	1		1	1	4	3		2	5	37

13 過去5年間の火災による死傷者発生状況

死者数

種別 年別	建物	林野	車両	航空機	その他	合計
R 2年			1 (1)			1 (1)
R 1年						
H30年	3 (2)				1 (1)	4 (3)
H29年						
H28年						

※ () 内にあつては、高齢者(満65歳以上)の人数

負傷者数

種別 年別	建物	林野	車両	航空機	その他	合計
R 2年	4 (1)				2 (1)	6 (2)
R 1年	2 (2)				1	3 (2)
H30年	1 (1)				3 (3)	4 (4)
H29年	2 (1)				3 (2)	5 (3)
H28年	1 (1)		1		2 (2)	4 (3)

※ () 内にあつては、高齢者(満65歳以上)の人数

14 過去10年間の火災の動向

年別 市町別	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R 1年	R 2年
西之表市	33	19	16	16	11	12	14	18	14	33
中種子町	17	11	23	20	13	13	20	12	16	18
南種子町	12	10	18	10	6	5	15	7	7	3
屋久島町	4	6	18	9	4	7	7	5	3	9
合計	66	46	75	55	34	37	56	42	40	63

15 火災損害額

単位：千円

月別 \ 種別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発	合計
1月	1,513					83		1,596
2月	4,689		120					4,809
3月	6,989							6,989
4月	67					11		78
5月	11							11
6月			280					280
7月	1,328							1,328
8月								
9月								
10月	8,300					233		8,533
11月								
12月	2							2
合計	22,899		400			327		23,624

16 ハカマ焼き火災

収穫後のサトウキビのハカマ（葉の部分）を処分するために行う野焼きの事を種子島では「サトウキビのハカマ焼き」と言う。
 現在は、ハカマ焼きによる火災件数を減らすため、各市町ではハカマを小さく切り刻み堆肥化する等の指導を行っているところである。

ハカマ焼きが原因となった火災件数

月別 \ 種別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
1月							
2月						2	2
3月						1	1
4月						1	1
5月		1					1
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
合計		1				4	5